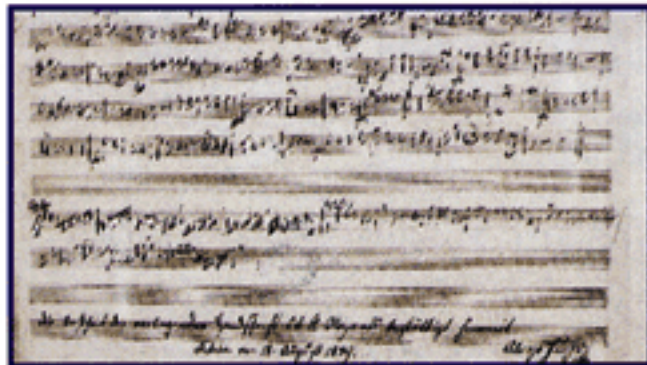


# ふてしこ

6 '10  
No.177

巡回通信誌



## おそ かしこ 「畏れ多くも恐くも」

院長 西 田 敬

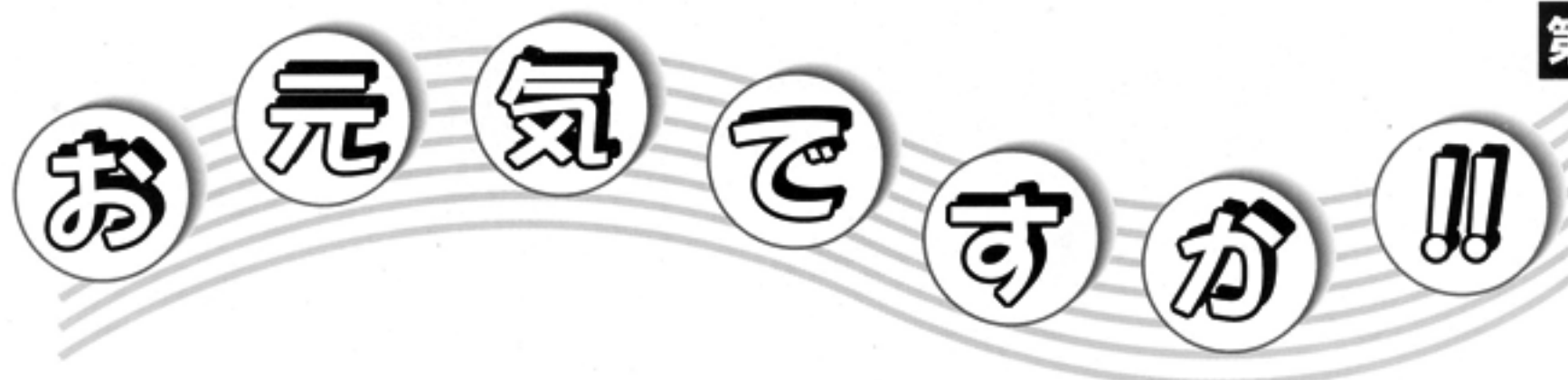
古い書庫には必ず埋もれている黴臭い書類の束。意を決して整理を始めた司書氏、埃を吹き払い読み取った署名に吃驚。「も・モツアル…ト」な、何ですと？「此の御方を何方と心得居る！」と啖呵を切れば「前の副将軍、光圀公」の御登場だが、茲ではMozart。フランス西部はローヌ川を大西洋岸から50kmほど溯った、紀元前に拓かれた港湾都市Nantesでの出来事。未発表、然も直筆の楽譜だ！職員一同は興奮状態。作曲家の故郷Salzburgより急遽呼び寄せた専門家に鑑定を乞う…、紛う方無きホンモノで御座す。然も弱冠5歳の頃の作品である可能性も！2008年に発見された老成孩児、いや神童の作品。ニュースは忽ち世界を駆巡る。歿後210年を経た現在でも流石にMozartは大したもの、御威光は些かも衰えず。

お、御威光と謂えば、ユトランド半島のVikingが拓いた港町で由緒ある学園都市Århus、温熱療法の国際学会が開催されたのが1984年の7月。厄介な、然し熱には弱い癌細胞を高熱で治そうという目論見。治療には42℃～43℃以上の体温上昇が必要。如何に有効温度を獲得するかが一つの難問。其麼ことは屁の河童で御座る。何の酔狂か、畏れを知らぬ、序に恥をも知らぬ青二才がデンマーク

くだ すいさんつかまつ ふかつ  
下りまで推参仕った。市販の細菌性免疫賦活剤を  
ようほう  
用法通りの皮内注射でなく静脈内に点滴投与されよ。  
然すれば42℃くらいの高熱状態は最も簡単に得ら  
れますデスゾ。細菌性発熱物質の作用。難治性で  
きこ ふくまくぎ ねんえきしゆ  
聞えた腹膜偽粘液腫の腹囲が日に日に減少する事  
からも温熱療法の効果は灼で御座る。此の擬似感  
染により誘発された高熱状態は通常の解熱鎮痛剤：  
エヌセイド せいぎよ あたか  
NSAIDで容易に制御可能であり、恰も人為的な弛  
ちようねつ とくとく  
張熱。得得と弁じている最中…「You're wrong!」  
場内より聞捨てならぬ声。「bacterial pyrogenの  
よ  
応用は良しとしても、解熱させては温熱療法にな  
らん！御前ハン阿呆ちゃうか」とフロアより声。  
すいさん いら  
推参、無礼な奴と睨みつけたが、其処に立ち上が  
って居たのはVikingの末孫ならぬ最早後期高齢と  
おぼ げんこ なえ  
思しき上品なる御婦人。振り上げた拳も萎てしまう。  
帰国後、米国のCancer Research Institute (癌  
研究所) から一抱えの資料が届いた。

Mrs. Helen Coley Nautは当時76歳で件の研究所の主催者。御父上は”Coley's Toxin”で知られたWilliam B Coley博士、骨肉腫が専門の腫瘍整形外科医。この悪性腫瘍に対する手術療法の限界から丹毒連鎖球菌の人為的感染による治療をじっせん がんめんえきりょうほう かいそ いかん  
実践した。即ち癌免疫療法の開祖であるが、如何せん早過ぎた。治療効果の科学的な評価法がない。おりあ ふにん  
折悪しくも赴任してきた上司がEwing肉腫で知られた高名な病理学者Ewing JS。放射線治療に固執して居ただけでなく、より治療実績があったColey's toxin therapyを禁じてしまった。之をきつ か  
切掛けとしてかColey博士は不遇、失意の裡に生涯を閉じる。父君の無念を晴さんが為か、其の業績の擁護と敷衍に生涯を懸けたのが孝行娘 Mrs. Helen Coley。畏れ多くも恐くもÅrhusで囁付いて戴いたのも何かの縁か、判官鼻根としては応援したいが惜しくも女史は2001年に御他界された(享年93歳)。





## ATL (成人T細胞白血病) とはどんな病気?



HTLV-I (human T cell leukemia virus type- I / human T lymphotropic virus type I)  
から赤ちゃんを守りましょう。

副院長 岩橋正人

上記のポスターとともに一冊の本が送られてきました。HTLV-Iの母子感染予防に関する研究班、平成21年度総括、分担研究報告書という仰々しい本です。成人T細胞白血病は九州、沖縄に多く治療が困難な病気です。抗がん剤を使った化学療法、骨髄移植やさまざまな治験がおこなわれていますが、現在のところ治療法は確立していないといつてよいと思います。この病気はHTLV-Iというウイルスによってひきおこされます。またHTLV-I関連脊髄症 (HAM) / TSP (熱帯性ケイ性マヒ) という神経の病気の原因です。ただしこのウイルスを持っているからといってすべての人が病気になるわけではありません。大多数のひとは健康な生活を送っています。このように健康を維持している人たちをキャリアといいます。

ではこのウイルスはどのような形でヒトからヒトにうつるのでしょうか? 輸血、性交、母児間の3つの経路があります。日赤での対策が奏功し、現在では輸血による感染はありません。成人T細胞白血病の発症 (病気になる) は高齢者におおい、すなわち感染後相当あとの発症することを考えれば夫婦間の主に夫から妻へ性交での感染も、まず発症にはいたらないと考えてよいと思います。問題は母親から主に母乳を介して赤ちゃんに移る経路です。成人T細胞白血病発症者はほとんどが母子感染例です。九州、沖縄はキャリア数が多いため、

早くからその対策をおこなってきました。主に母乳をやめ、人口栄養をすすめてきました。このことにより九州、沖縄ではキャリア数は減ってきています。また全国でのキャリア数も減少していますが、20年前とくらべ、キャリアが全国に拡散する傾向が明らかになってきています。平成2年度の厚生省の研究班では、キャリアは九州、沖縄に多くその他の地区にはすくなかったため、全国一律の検査や対策は必要ないとされていましたが、今回の厚生労働科学特別研究、HTLV-Iの母子感染予防に関する研究総括では、全国での検査、対策を提唱しています。すみやかな国の対策がおこなわれ、将来のキャリア数の大幅な減少、そして成人T細胞白血病やHAM/TSPの患者さんが減少することを期待します。





# 画像診断部

第3回

だより

済生会日田病院 画像診断部

今月号は先月号に引き続き被曝に関する話です。

一般的に、放射線を用いた検査の被曝での心配事は、発ガンと遺伝的影響です。

## 被ばく線量と発ガンの関係

人は放射線とは関係なしに発ガンする可能性を持っています。そこで、被曝した集団と被曝に関係しない集団を比較して、放射線の発ガンへの影響を調査するという疫学調査が行われています。結論は、大量の被曝をすると、放射線が発ガンの誘引になるということはわかっています。しかし、被曝量が少なくなるにつれて発ガンが、放射線による被曝が原因なのか、それとも他の生活習慣などが原因なのかわからなくなってきます。具体的な数値は、200mSv（ミリシーベルト）以上の被曝では、放射線が発ガン因子として有意な影響を与えるとされています。一般に放射線診断による被曝は、検査にもよりますが、200mSvを超えることはありません。

## 被ばく線量と遺伝的影響の関係

遺伝的影響とは、遺伝子(染色体)が放射線の影響を受けて変異して、それが次の子孫に影響がでてくるというものです。これに関しても、放射線診断による被曝量は微量であるために、放射線が直接的な原因であるとはいえません。

放射線は安全管理のために、少量の被曝でもリスクがあると考えて扱われるために、人々に多くの不安を抱かせてしまいがちです。しかし我々は、日常生活のなかで、自然に存在する放射線によって被曝しています。それを自然放射線といいます。自然放射線は各国でその量は異なりますが、世界平均

は年間2.4mSvです。とくに量の多い地域では、年間最大30mSvの被曝をしています。この量は、おおよそ胸部X線撮影600枚分の被曝量に相当します。その地域で生活する人々は年間この量の被曝を受けながら生涯をすごしますが、この地域で特別に健康障害が多いという報告はありません。

そのことから、放射線の検査による被曝量を気にして検査をしないことよりも、病気や治療の診断を確実に行うほうが有益だといえます。

次はよくある質問にお答えします。

- Q. X線検査は何度受けても心配いらないのですか？
- A. 撮影する部位によって被曝線量は異なりますが、胸のX線写真でいえば、1度の検査で3回撮影すると、約0.4mSvの被曝になります。この量は自然に受ける放射線の量の約1/5というごくわずかな量なので、まず心配ありません。
- Q. 妊娠していますが、胸のX線検査をしても大丈夫でしょうか？
- A. 胸部には被曝しますが、胎児までが被曝することはほとんどありませんので大丈夫です。
- Q. X線検査のときに脱衣するのはなぜですか？
- A. 衣服をきて撮影すると、衣服にかかっている模様や衣服のシワが画像に写ったりします。そのために病気のある場所が隠れてしまったり、診断しにくいような画像になる可能性があります。よりよい検査にするために行っていますので、ご協力をお願いします。

はじめまして

## ドクター紹介

- ①氏名 ②担当診療科 ③趣味・モットー  
④私の健康法 ⑤患者さんへ一言



- なが の まき お  
① 永野 真喜雄 (H22.4.1着任)  
② 腎臓内科  
③ 急がない、無理をしない。

- ④ 暑い日に外に出ない。塩分を摂りすぎない。  
⑤ 腎臓病は症状が出にくいですが、検診を定期的にうけましょう。



- なか しま へ じん  
① 中島 恵 仁 (H22.4.1着任)  
② 腎臓内科  
③ 子供のおやつ作りにはまっています。おいしそうに食べてくれるので、つい

- つい作ってしまいます。  
④ よく食べて、よく寝て、ストレスをためないことです。  
⑤ お役に立てるように頑張りますので、よろしくお願いします。



- しら はま たか ひさ  
① 白濱 貴 久 (H22.4.16着任)  
② 外科  
③ サッカー、フットサル。

- ④ 体を動かす。  
⑤ 日田地区の地域医療に貢献できるよう頑張ります。



- やま ぐち あき のぶ  
① 山口 明 伸 (H22.5.1着任)  
② 形成外科  
③ 家族と過ごす時間を大切にしています。

- ④ よく寝ることと、エレベーターはなるべく使わない、近くなれば歩いて外出するようにしています。  
⑤ 日田地域に形成外科を広め、定着させるよう頑張ります。



- ふじ よし けい そう  
① 藤吉 啓 造 (H22.3.1着任)  
② 婦人科  
③ 趣味は映画です。毎週末はレンタルビデオ店巡りですが、視聴できずに返却することの方が多いです。

- ④ 歯の矯正中です。ワイヤー固定中で、食物をよく噛めず、昔のスーツが着られるようになりました。  
⑤ どうして婦人科を訪れなければならなかったのかという経緯をよく考えながら、ひとりひとりの不安を少しでも解決できるようがんばりたいと思います。



- にし だ けい し  
① 西田 敬 司 (H22.4.1着任)  
② 歯科口腔外科  
③ 散歩「夢を見て行い考えて祈る」  
④ よく噛んで食事をする。

- ⑤ 日田に来て日が浅く、まだまだ不慣れな点もありますが、「医は仁術」という言葉を胸に毎日診療しております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 【6月・7月の巡回診療日程のお知らせ】

地区名	診療日	場所	時間
東羽田高花	6月 15日(火)・29日(火)、7月 13日(火)・27日(火)	高花公民館	1:45~3:15
古 後	6月 22日(火)、7月 20日(火)	古後生活改善センター	1:45~3:15

- ※身体のごことでお悩みの方は、お気軽にお出でください。  
\*健康保険証、医療受給者証(または高齢受給者証)を持参してください。  
\*病院の窓口で現金をお支払いいただくのと同様に有料です。

## 濟生会日田病院の「理念」と「基本方針」

**理念** 「濟生」の心を受け継ぎ、医療と福祉の充実・発展を通して、安心して暮らせる地域社会の実現に貢献します。

- 基本方針**
1. 信頼される救急医療体制を構築します。
  2. 関係機関との連携を図り、高度医療を提供します。
  3. 職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実を図り、患者本位の医療を実践します。
  4. 中核病院として、地域の医療水準の向上に努めます。
  5. 総合的な医療の質の管理を行い、健全経営を目指します。